

3月の予定

1 火	新学期開講	17 木	小学生「3月のまとめ」 中2 「3月のまとめ」
2 水	県立高校入試日	18 金	中1 「3月のまとめ」 中3 「3月のまとめ」
3 木	期末テストの成績報告	19 土	「自由通塾日」5:00～9:00 卒業講座 中3 理社 7:00～
4 金		20 日	
5 土	「自由通塾日」5:00～9:00 卒業講座 中3 理社 7:00～	21 月	
6 日	北辰会場テスト (新中3 希望者)	22 火	
7 月		23 水	卒業生講座 5:00～ (英・数)
8 火		24 木	「父母会」(4/10 実施)の案内 プリント配布
9 水	卒業生講座 5:00～ (英・数)	25 金	中3 英語 「熟語テスト①」
10 木	県立高校入試の合格発表	26 土	「自由通塾日」5:00～9:00
11 金	高校合格実績を掲示します 卒業生講座 5:00～	27 日	春休み期間 3月27日～4月3日
12 土		28 月	休み中は、各学年テキストや プリントで宿題を出します。
13 日		29 火	現時点
14 月		30 水	
15 火		31 金	
16 水	卒業生講座 5:00～ (英・数)	4月10日(日)に	『第1回父母会』を開く予定。

今年も10日の県立高校入試合否発表まで、落ち着かない日が続きます。入試は2日の一日で終わる高校が多いのですが、3日の実技・面接まで続く場合もあります。受験生にはその日まで、全力で受験に挑戦してほしいものです。「人事を尽くして天命を待つ」覚悟を持ってほしいと願っています。

さて県内私立高校の入試状況が報告されました。昨年と比べると、狭山市近郊で応募者が大きく減少したのは西武文理と山村学園の2校でした。私立高校では、個別相談で確約のような回答をもらえたりします。けれど、不合格になる例もあり、単願でさえも不合格数が10名を越える学校もあります。やはり入試に「絶対安全」はありません。

公立の一回目の募集倍率も新聞紙上で発表されましたが、所北の理数科が高倍率です。倍率で不安に駆られる受験生も多いでしょう。近年は経済的な面からも公立人気が高まっています。「何が何でも公立校で」と考えるご家庭も多くなりました。ただその場合、高倍率というだけで志望校を変更することには先行き、後悔が残るものです。やはり納得のいく受験校選びをしてほしいと思います。

今年の公立入試は、上位人気校に集中しているため、受験生には厳しい入試となるでしょう。

●志望校について、(新中3生へ) 『ちょっと無理しても上のランクを選んだ方がいいのてしょうか』

これは子どもの性格によって異なります。性格的に負けん気が強くて、競争することに価値を見いだせる子なら、一つ上のランクでバリバリやっていますが、そうではない子にはやはり学力に相応した学校を選んだ方がよいでしょう。

とは言っても、学力という言葉には注意が必要です。一部を除いて塾生のほとんどは、まだまだ勉強に集中しているとは思えません。ですから、真剣に勉強してからの学力で選ぶべきでしょう。(夏休み終了時点)今の段階では新中3生は少し背伸びをした高校を考えていてよいでしょう。しかし、最終的には学力的に余裕のある形で受験に望めるようにしないと、その後の高校生活が灰色になります。この春休みが学力を向上させる最初のチャンスです。ある程度、目標校を絞っておきましょう。

●新中2生へ
中2生は「中だるみの学年」と言われます。確かに、中学2年生には新入生の緊張感もなければ、受験生のプレッシャーもありません。2年生ともなると、部活の中心になり、練習も厳しくなります。疲れから勉強もせずに寝てしまうこともあるでしょうが、それに負けない体力と精神力を身に付けるために、部活はあるのです。その部活を言い訳にして、学生の本分である学問を放棄するのは本末転倒です。ガンバレ! 2年生!

ご報告

2016年春「入試結果中間報告」

●『私立高校の入試結果』 塾生の高校入試の合格状況です。 在籍数30名

[県内私立]

- ・秋草学園高校 (特選1、選抜α1)
- ・川越東高校 (理数3)
- ・城北埼玉高校 (普通1)
- ・城西川越高校 (特選1、特進1)
- ・狭山ヶ丘高校 (I類1、II類1、III類2)
- ・聖望学園高校 (S特選1、特選1)
- ・星野学園高校 (III類3、特進2、S類1、α1、β2)
- ・武蔵越生高校 (選抜1)
- ・山村学園高校 (特進1、選抜1、進学2)
- ・山村国際高校 (普通1)

[都内私立]

- ・錦城高校 (特進1、普通1)
- ・中央大学附属高校 (普通1)
- ・日本大学豊山高校 (普通2)

※中3生の在塾生は30名ですが、私立校を第一志望とした生徒は5名、残りの25名が公立校を志望しています。私立高校の受験に関してはほぼ希望通りの合格校となり、ひと安心です。公立校の入試日まで残り1週間となりました。万全の体勢で受験に臨んでほしいと思います。合否発表は3月10日です。卒塾生の方はこの日には来塾してください。



新年度父母会について

塾の新学期は、3月1日からになります。ひと月後の4月に、通塾上の注意事項、年間指導カリキュラムや年間予定等を中心とした父母会を催す予定です。

詳しい時間等につきましては、3月24日以降にプリントでご案内をいたします。

新年度最初の父母会のため全体的な話になりますが、ご出席くださった父母の方には、生徒達が一年間使用するテキスト、ワークなどの解答をお渡しし、管理をお願いすることになります。

- ・父母会日時 4月10日(日)
新小学五・六年生…午前11時から
新中学一年生…午後1時から
新中学二年生…午後2時20分頃から
新中学三年生…午後3時40分頃から

※「父母会」終了後4時50分から、面談時間を設けています。ご希望の方はご連絡ください。

3月の自由通塾日のお知らせ

◎3月の「自由通塾日」日程は

5日・19日・26日(土)です。

学習内容を、生徒自らが決めて、自習形式で勉強します。分からない問題は、担当の先生に質問することができます。(宿題なども質問できますよ。)

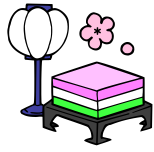
社会、理科の問題集、その他参考書、辞書類など塾に備え付けのものを自由に使って勉強もできます。

新入塾生の人たちも、できる限り利用してみてください。(出席カードを作っています。このカードの出席欄が全部埋まれば、稲門グッズと交換できますよ。)

クワスだより

(記 満理)

今年は数年ぶりに七段の雛飾りを出しました。金具がとれていたり、小道具がしおれていたりもしていましたが、飾りつけるとやはりとても立派で美しいものでした。赤い毛せんの手ざわりや、着物の色合い風合い、細い筆で描かれたひな人形の上品な表情。箱を一つ一つ開けていくたびに、なつかしさと確かな手ざわりがありました。飾りなのですが、紅白の丸もちがいつもおいしそうだなあと感じていました。ひしもの見事にきれいなひし形にもひかれました。そして一緒に



に供えるひなあられ(これは本物)。あのやさしい色と歯ざわりも好きでした。ひなあられの三色、白は雪、緑は木の芽、桃は生命を表しているそうです。わたしのよく知るひなあられは、米つぶや丸い形をした、やさしい甘さのものですが、地方によっては、円柱形のものやしょう油味だったりするようで、こういった伝統行事はやはり、土地により異なるものがあるようです。この辺りでは飯能のひな祭りが有名なようで、一度見に行きたいなあと思っています。

クワスだより

昨年末に公開、落ち着いたはしたものの根強い人気の『スターウォーズ・フォースの覚醒』。こちらが宇宙を舞台にした壮大な物語なら、地球上を舞台にした壮大な物語が『指輪物語(ロード・オブ・ザ・リング)』です。空想上の世界、アトランティス大陸崩壊後6000～7000年前ともいわれる昔、「中つ国」と呼ばれる大陸こそがその舞台。そこには人間だけでなく、

ホビットやドワーフという小人族、寿命もない神のような種族エルフたちが住み、魔法使いや竜も存在しています。物語の主人公はホビット族のフロド、彼が8人の仲間と共に、世界を滅ぼす力をもった指輪を消滅させるため、苦難の冒険をするというのが大まかなあらすじです。小さな指輪、簡単に消滅できそうですが、かつて中つ国を制圧していた冥王(めいおう。暗黒の王)サウロンが、全ての邪悪を封じ込めて作った物ですから、そう簡単なことではありません。地の果てにある「滅びの山」の火口まで行って、投げ捨てるしかなく、いまだ力を失ってはいないサウロンの襲撃をかいくぐる、試練の旅が続くのです。



作者はJ・R・R・トールキン(1892-1973年)、14年前から3部作で公開された映画の方が有名かもしれません。この映画も、物語があまりに壮大なため、何度も試みてはあきらめられてきたのが、CGの進歩でやっとなることができたもの。イメージを裏切らず、アカデミー賞を総なめにした名画でした。全10巻の長編だけに取っつきにくそうですが、期待を裏切らない本当に面白い物語です。

【今月の野で】 3月の野と栗太郎 (記 玉美)

いよいよ野遊びのシーズン到来。一面薄茶色の野が、次第に緑色に変わって行って、日に日に、春の花達が顔を見せ始めます。オオイヌノフグリ、ホトケノザ、ヒメオドリコソウ…。早春の花は、やはり、早春の時期が一番美しい、と、暇があればカメラを手に出歩きます。出るときにはよく、わが家の犬、栗太郎を連れて行ったものでした。けれども、その栗太郎が先月、死んでしまった…(12歳9か月)、もう一緒に



に行くことはかなわなくなりました。散歩好きの私たちにしょっちゅう連れられて行って、外歩きが習慣になっていた栗太郎。今年の3月は、一緒に歩いた道を歩く度に、可愛かった“あの子”を思い出してしまう野遊びになりそうです。

写真は昨年3月の野。満理の息子結人と、栗太郎(右)とシュシュ(左)

◎残るは公立入試のみだが…

川高4人、川女3人、所北(理数)3人、所北4人、川南5人、所高4人、市立川越1人、芸術総合1人…合計25名の生徒が公立入試に挑戦する。私立入試後公立入試まで5週間という期間があるが、それもあと1週間を切った。今年は、全体に成績が良い受験生が多いし、いつもの年と違ってC教室を使って自主的に勉強している姿も多かった。予防のためのマスク姿も多い。全員が希望通りに受かってほしいのだが、プレッシャーにめげそうな様子を見せている生徒もいる。また、この時期になるとひとつの科目を勉強しているいても、他の教科が気になり、じっくりと問題に取り組みなくなっている生徒もいる。普段なら考えられないような単純ミスも多くなる。心配がつきないものだ。

一方私立高を第一志望とした生徒はホッとした気持ちで授業を受けている。緊張感から解き放たれた表情だが、人数が少ないため覇気が乏しい。ここで気を緩めてしまえば、入学後が大変…。

◎平成29年度入試の変更点

新中3生が受験する平成29年の公立入試に動きがあります。

- ①数学と英語の入試問題に選択問題が用意されること(数学の得点が低い問題を回避できる)、
- ②理科・社会の実施時間を国数英と同様の50分にすることが決まりました。(理社の問題量が増える)。

これにより、将来的に国立、公立の大学受験に対応できるようになります。アクティブラーニングや大学入試の教科横断型(例えば、英語問題の中に他の学科の内容が組み込まれているなど)への対応策にもなると考えられます。

しかし、①を精査すると、選択問題(簡単な問題と難易度の高い問題)を各高校に委ねるということは、高校間の格差を一層広げるだけでなく、中学校内での授業形態までも二分化されることになりかねないと思えます。すなわち「できる子」と「できない子」の差が明確になり、やる気のない子が出てしまい子どもの持つ向上心を失わせるものです。

塾長の独り言

◎ホームページ利用のお願い

ホームページ上では「本日の授業」のお知らせを記載しています。検索をかければホームページにアクセスできます。今後天候不順などで「今日は塾があるのかなあ?」と思うことがあったり、「来月の予定はどうなっているのかなあ?」ということがあれば、ホームページをみて確認してほしいと思います。また、北辰テストの実施確認や各高校への案内などができるように、「北辰図書」や「進学研究会」へもリンクしていますから、入試情報なども得やすくなっています。

早稲田稲門塾

検索

ホームページのアドレスは

<http://www.tohmonjuku.com/>